055

RPAを活用した業務効率化・コスト削減

人材育成上の課題・目標

- ・定型の事務処理などを自動化したい
- ・業務の効率化をめざして、RPAを導入 したい
- ・間接部門の人件費を削減したい
- ・コスト削減と併せて質の高い製品・サー ビスを提供したい
- ・先進的なRPA導入事例を知りたい



課題解決・目標達成を目指して

- ・RPAの機能、特徴とRPA導入の メリットを理解する
- ・RPA導入上の問題検証を知る
- ・RPA導入におけるコスト削減策を作成 する
- ・先進的な導入事例を知る

コースのねらい

業務の効率化とコスト削減をめざして、RPAの技術概要や活用事例、活用検討にあたってのポイントを理解し、RPAを活用した自社業務の課題解決策立案に繋げることができる能力を習得する。

カリキュラム(例)

基本要素	基本項目		主な内容(例)
	■ 業務を自動化する RPA (Robotic Process Automation)		 ・RPAの機能の概要 ・RPAの特徴(活用の向き/不向き) ・RPAを導入するメリット ・RPAの活用事例
	■ RPAを活用した 業務効率化とコス ト削減策の立案		・RPA活用のための業務の 見える化 ・RPA活用による業務効率化 の検討 ・RPA導入コストと削減コス トの比較 ・導入に係るコスト削減策立案
	演習(例) · R P A 導		定型化できる業務の洗い出し演習 入上の問題検証 務の自動化検討演習
応用・実践要素 (例)		・RPAが適用できる定型業務事例の紹介・RPA導入によるコスト削減の成功例と 失敗例・RPA導入の必要性に係る検討	

日程設定と受講料(例)

- (1) 1日(6時間)コース 3,300円(税込)
- (2) 2日間 (12時間) コース 5,500円 (税込)
- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 6~30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

中堅層

関連コース

A バックオフィス

- ・クラウド活用入門
- ・クラウドを活用したシステム導入
- ・IoT活用によるビジネス展開
- B 組織マネジメント
- I o Tを活用したビジネスモデル
- ※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。 なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。